

## 高度専門職業人コース（新設）の紹介

1. 高度専門職業人コースは、平成15年度より新たに国際言語文化研究科に設置されるコースであり、高度の専門的資質を有する職業人を養成するためのプログラムである。このコースは、異文化に精通し外国語に堪能であり、国際的視野にたって地域に貢献する人材を養成することを目的とする。対象となるのは、一般の学生のほかに、在職のまま就学する社会人、中等教育機関の教員などが含まれる。
2. このコースでは、修士論文の提出は課せられていない。所定の単位を修得した者に修士号が与えられる。
3. 募集人員は、日本言語文化専攻については1～2名、国際多元文化専攻については3～4名とする。入学者は、個別の講座ではなく、各専攻に所属する。
4. 高度専門職業人コースの学生は、所属する各専攻の授業科目だけでなく、高度専門職業人コースのために新たに設置された授業科目を受講することになる。合計42単位以上を修得するが、その中には高度専門職業人コースの授業科目から計16単位以上、所属する各専攻の専門科目から16単位以上の単位が含まれている必要がある。

### 【注意】

「平成15年度名古屋大学大学院国際言語文化研究科博士課程（前期課程）第2次学生募集要項」に記載されている事項以外の注意事項は次のとおりである。

#### 1. 志願票

- (1) 一般選抜、社会人特別選抜の欄は 印で囲む必要はない。
- (2) 希望する専攻の第1志望講座名の欄に「高度専門職業人コース」と記入すること。
- (3) 一般選抜および社会人特別選抜との併願はできない。（第2志望の講座名の欄は記入しないこと。）

#### 2. 出願書類

研究計画書に代えて、「志望の動機」（A4判の用紙に2,000字以内で記述）を提出すること。

#### 3. 選抜方法

学力試験は、両専攻とも「英語」（聴解試験を含む）筆記試験および口述試験により行う。論述試験は課さない。口述試験の試験時間は、別途指定する。

#### 4. 授業科目

高度専門職業人コースのために設置された授業科目の詳細については、国際言語文化研究科のホームページを参照すること。